



青柳小学校だより

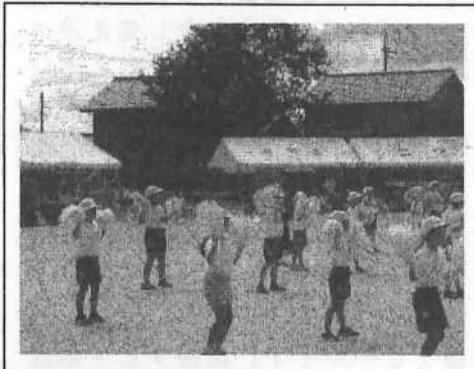
令和2年度-11号

仲よく やりぬく たくましい子

令和2年(2020年) 9月23日発行 文責 校長 山本 剛

工夫を重ね、自分達の願いや気持ちを込めた運動会終わる

9月12日（土）に今年度の運動会が開催されました。前日の午後からの強い雨で開催が心配されましたが、予定通りに実施することができました。



【1・2年生レッツダンス】



【3～6年生集団演技】

今年の運動会はコロナウィルス感染症拡大防止のため、半日の開催となりました。そのため実施種目を少なくし、さらに実施種目の内容にも様々な制限がありました。特に集団演技については、大きな変更を余儀なくされゼロからのスタートとなりました。昨年までの集団演技は組体操が中心で、ピラミッドや塔等の力技が大きな見せ場となっていました。しかし今年は一人技の集団演技で、一人一人の動きをそろえて、曲に合わせて滑らかに、そして手足の隅々にまで力を入れて表現することが目標でした。当日は一人一人の気持ちのこもった、全身全霊のすばらしい演技を披露してくれました。参観者からは大きな拍手をいただきました。昨年度までの組体操は、見ている者をハラハラドキドキさせながら感動させてくれました。でも今年の集団演技は、何か包み込んでくれるような優しさで感動させてくれました。私は青柳小学校に新しい歴史を刻んでくれたように思いました。

また、四色応援アピールも工夫の連続でした。例年ならば小道具を使わず、声とダンスだけで各組の強い思いを表現しました。しかし今年度は全員がマスクをつけて、さらに声を出すメンバーも制限されました。でも、各色団の団長を中心として、様々な工夫をしてのアピールとなりました。例えば声の代わりにペットボトルに小石を入れて鳴り物として使ったり、自分達の思いや願いを大きな紙に書いたり、ダンスで表現したりしました。六年生が夏休みから自分たちで様々なアイディアを出し合いながら考えてきました。昨年までの先輩がやってきたことを参考にできないという苦労があったと思います。しかし、どの色団も工夫を重ねて、堂々と自分達の思いを表現ってくれました。

残念ながら一日の開催とはなりませんでしたが、様々な工夫を重ねて自分達が大事にしたい気持ちや願いを表現した運動会が終わりました。全校児童一人一人が、この運動会を通して学んだことを今後の学校生活に是非とも生かしてほしいと思っています。

ご参観いただいた保護者、家族の皆様ありがとうございました。

【運動会を振り返って 各色団長(敬称略)】

◎青組団長・・・

○私は、姉と兄が団長をやっていたので、小さい時から団長をしたいと思っていました。実際に団長になってみると、大変なことがありました。例えば一年生から六年生までまとめることがみんなの動きがそろわなかったり、時にはまとまらなかったりしたこともありました。だけど六年生のみんなに団長の私が助けてもらって、最後まであきらめずに頑張ることができました。運動会本番では、緊張したけれど練習よりも動きがそろい団結することができました。今年は毎年と違う運動会だったけれど、最高の思い出になりました。

◎緑組団長・・・

○最初、私はアピール練習でみんなが頑張ってくれるか心配でした。でも、しっかりと本番まで覚えてくれて良かったです。一年生は少し覚えるのに時間がかかったけれど、五年生が手本を見せて覚えられたと思います。リレーなどでは、他の学年の人たちも頑張ってくれたので優勝することができました。五、六年生のリレーでは他の学年とは違い「タイム差リレー」という、一番最初にタイムを測った時からどれだけ本番に縮まったかを競い、結果は二位でした。でも総合優勝をとることができて良かったです。

◎黄組団長・・・

○僕が黄組の団長として頑張ったことは応援アピールです。応援アピールは一から最後まで振り付け等を考えないといけないので、とても大変でした。「どんなところを工夫したらみんなできるかな。」と練習に取り組んでいました。小学校の運動会が初めての一年生には分かりやすいように教えました。団長としてしっかりと責任をもってチームのみんなを引っ張っていくのが僕の目標でした。本番、みんなが団結して取り組んで頑張ってくれて、僕の目標を達成することができました。

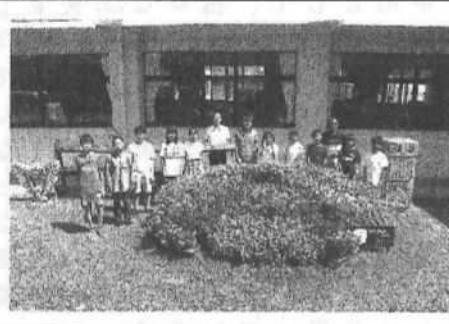
◎赤組団長・・・

○小学校で最後の運動会が終わりました。私は運動会を振り返って「団長になって良かったな。」と思いました。理由は、最初、みんなが教えた事を覚えてくれるか、上手に教えられるか色々と心配をしていました。でも、みんなしっかり聞いて、実際にやってくれました。みんなが協力して楽しんでやってくれたことがうれしかったです。応援アピールも運動会までに仕上がって、完璧な状態で本番を迎えることができたので良かったです。

花の配色を設計した秋花壇完成する（栽培委員会）

栽培委員会では、委員十名が花の色をもとに、青柳小学校の頭文字の「A」を表現することを課題として、花壇の配色を考えました。花壇ではサルビア（赤・白・紫）、マリーゴールド、メランポジューム、センニチコウ等がきれいな花をつけています。

水やり当番を決めて、花壇やプランターに植えた花を育てています。秋に入り寒暖の差が激しくなり、それぞれの花の色が一段と鮮やかになりました。



【サルビアで「A」を表現】